

外来担当医一覧表

平成25年7月1日現在 国立病院機構天竜病院

診療科/曜日	月	火	水	木	金	土・日
内科	7番 (一般内科・神経内科) 鎌田	(一般内科・神経内科) 西山	(一般内科・神経内科) 福徳	(一般内科・神経内科) 石川	(一般内科・呼吸器) 金井	休診 急患の方は診察を いたします。 (事前にお電話ください)
	8番 (一般内科・呼吸器) 白井	(一般内科・呼吸器・アレルギー) 早川	(一般内科・呼吸器) 永福(建)	(一般内科・呼吸器・アレルギー) 早川	(一般内科・呼吸器) 白井	
	11番 (一般内科・糖尿病) 林	(一般内科・呼吸器科) 大場	(一般内科・糖尿病) 永福(未)		(一般内科・消化器) 栗山	
	12番				(一般内科・呼吸器) 三輪	
	13番			(循環器) 受付8:30~11:00 宣原		
	初診	金井/岩泉・福徳・藤田	藤田/岩泉・石川・三輪	藤田・石川・林	西山・大場・(白井)	
小児科	(小児一般) 伊熊	(小児一般) 豊田	(小児一般) 鈴木	(小児一般) 豊田	(小児一般) 鈴木	
泌尿器科 (一般泌尿器・腎不全) 再診のみ			受付12:30~16:00 再診のみ 杉山			
児童精神科 初診・再診とも 「完全予約制」です。	1 (51番)	山村	山村	山村		
	2 (52番)		高貝			
	3 (53番)	内山		内山	内山	
	4 (55番)		杉山			
眼科 第1・3水曜日のみ			受付13:30~16:30 田邊			
皮膚科 毎週水曜日のみ			受付8:30~11:00 池谷			

*児童精神科:初診・再診とも「完全予約制」です。
*当院は、よりよい医療を患者様に提供できるようにと、病診連携を通じて近隣の開業医の先生方とよく連絡を取り合い診療を行っています。

各種相談担当医一覧表

相談区分	実施日	相談内容	担当者
禁煙外来	毎週木曜日 (午後)予約制	・禁煙希望患者様に対し、禁煙までの診療指導。 (内科外来にて予約受付いたします。)	呼吸器・アレルギー科 医師
もの忘れ外来	毎週月曜日 (午後)予約制 (初診のみ)	・認知症の早期診断と治療 (内科外来にて予約受付いたします。)	第一診療部長 石川邦子 神経内科医長 鎌田 皇 神経内科医師 西山治子
小児心臓外来	毎週月曜日 予約制	・心疾患の相談や検査、治療。 ・学校心臓検診など。	療育指導科長 伊熊正光
小児生活習慣病外来	月、木曜日 (午後)再診・予約制	・小児肥満、糖尿病、高血圧の相談や検査、治療。 (最初は午前中の外来でご相談下さい。)	療育指導科長 伊熊正光
小児心身症外来	月、木曜日 (午後)再診・予約制	・慢性的な頭痛や腹痛、夜尿症など、慢性疾患や長期間持続する 症状の相談や検査、治療。(最初は午前中の外来でご相談下さい。)	療育指導科長 伊熊正光
乳児健診	月、木(午前中)	・乳児健診(静岡県母子保健事業にかかる) 4ヶ月、10ヶ月健診。	療育指導科長 伊熊正光
予防接種	毎週月曜日 (午前)予約制	・三種混合、麻しん、風しんなどの定期予防接種の実施。	療育指導科長 伊熊正光
医療相談	月~金曜日	・医療費の支払、各種健康保険の手続き、障害者申請の方法。 ・療養や社会復帰の際の心配ごと等の相談。	医療社会事業専門員 江島 佳奈、元場由利子
栄養相談	月~金曜日	・食事療法の具体的な方法、生活習慣病予防のための食事の献立。 ・食物の栄養やカロリー等の説明や相談。	管理栄養士 小馬瀬明義、渡邊夏奈子 武居真里絵、濱野 正和

*希望される方は、医事係受付までお問い合わせ下さい。(平日の8時30分から17時15分まで)

予約検査一覧 ④消化器内視鏡・胃透視・注腸造影 ⑤気管支鏡 *検査は受診のうえ、予約が必要です。

こんにちは。副院長の白井です。先日飛竜まつりに参加しました。多くの皆様にブースに立ち寄っていただいていた大盛り上がりでした。私もバルーンアートを一生懸命作りました。そういえば8月3日土曜日(鹿島の花火の日)の日中にアビタで「肺の日」のイベントとして呼吸機能の検診を行います。タバコを吸って何となくセキやタンが出る方。病院に行ったりするのは少しめんどうかいという方。無料ですでお気軽に立ち寄りください。



りゅうりゅう



かがやき

vol.55
2013.7月発行

http://www.hosp.go.jp/~tenryuu

「七つのまちがい探し」

*解答は中面をご覧ください。



各科の紹介【呼吸器科】

喫煙とCOPDと治療
呼吸器アレルギー科医長 金井 美穂

中国北京の大気汚染で有名になった「PM2.5」。直径が2.5ミクロン以下の非常に小さな粒子で、肺の奥深くまで侵入し、呼吸器循環系等に健康被害を及ぼします。中国から飛来するPM2.2-5も問題ですが、もっと身近にPM2.5があることを知っていますか？

それは「たばこの煙」です。北京の大気汚染より「受動喫煙」のほうが大問題なのです。

喫煙を続けると↓咳・痰がふえる↓階段や坂道を登ると息切れがする↓少し動いただけでも息苦しくって「えらい」↓呼吸不全の状態へと進んでしまいます。

喫煙で生じる病気に「COPD(慢性閉塞性肺疾患)」があります。進行すると呼吸不全や心不全となる命に関わる病気で、早期発見・早期治療が重要です。

早期発見には呼吸機能検査が役立ち、当院では「肺年齢」も測定しています。

治療として「禁煙(禁煙外来やつまずき)」「薬物療法」「呼吸リハビリ」等が行われ、薬物療法は気管支を広げて呼吸を楽にする「吸入薬」が中心となっています。新しい吸入薬が開発され、病気の進行を遅らせ、息切れ等の症状を軽くできています。

当院呼吸器科では、COPDに対する吸入薬の効果を確認したり、新しい薬を試す臨床試験「治験」も行っています。患者さんのご協力を頂きながら治療を進めています。

臨床研究コーディネーターが疑問や不安等にお答えしながら、サポートしています。

主治医は患者さんの状態を診察しながら、よりよい治療を選択してゆきます。

「治験」に参加されることにより、患者さん自身も、自身の疾患と状態を詳しく知ることができるといったメリットがあります。

C:「治験を当院では行っておりません」
O:「おおきく息を吸って(肺活量を測定しています)」
P:「ブツと吐き出して(肺年齢がわかります)」
D:「どうぞ、お気軽に相談ください」

10/5(土)「市民のための公開講座」開催

場所/天竜壬生ホール
時間/14:00~

国立病院機構 天竜病院

浜松市浜北区於呂4201-2 TEL(053)583-3111(代) FAX(053)583-3664



～6病棟の紹介～

6病棟は、内科・呼吸器内科と結核病棟です。
病床数は、内科:26床 結核ユニット:30床です。
内科では、糖尿病教育入院・在宅酸素療法教育入院・呼吸リハビリテーション入院等も行っています。

呼吸器疾患では、呼吸不全・肺癌・慢性閉塞性肺疾患の治療にあたり、呼吸不全の在宅酸素療法患者様を対象に「天竜HOTの会」を年1回行っています。栄養士・理学療法士を交え、患者様同士の触れ合う場を作っています。

結核側では、抗結核薬のお薬を開始する日より、その場で正しくきちんと飲んで頂き、副作用が見られるかどうかを確認し、お薬をご自分で管理していただけるようお手伝いしています。また、医師・看護師・保健師・薬剤師と連絡を取り合い、退院後の患者様の様子を情報交換する話し合いを毎月行っています。

当病棟6階は病院の最上階で見晴らしも良く、日中は天竜川の清流、夜間は浜松市街の夜景で心和む最高の景色をご覧ください。毎年8月の鹿島の花火大会が楽しみです。

また、私たちは患者様の心に寄り添うよう日常生活の援助を通して、患者様のその人らしさを支え、自立を促す看護を目指しております。



■病室



酸素不足になると



健康食品とサプリメントについて

サプリメントという言葉は、英語で「追加・補足」を意味する「supplement」をそのままカタカナ表記した言葉で、食事では摂取しきれない栄養成分などを補うというような意味があります。

国内の健康食品・サプリメント市場は、近年高止まりの傾向が見られるものの、2012年度には7000億円規模が見込まれるとのデータがあります。

そんな大規模な市場に成長した健康食品・サプリメント業界ではありますが、その有害事象についてのアナウンスは不十分です。消費者が自由に選び簡単に摂取することができますが、その反面危険性も含んでいます。時に薬であるかのような顔を持ち、時に食品だから安心して使えるかのような顔をもつサプリメント等は、有効性情報が乏しいだけに治療薬を服用している場合はその使用に慎重にならなければならないことは言うまでもありません。

「飛びつく前に、よく考えよう!」天然・自然の素材だから安心?体験談がこんなにたくさん?専門家・有名人が言っているから安心?など健康食品について正しく理解できるよう、厚生労働省ホームページでも利用法が紹介されています。是非参考にしてください。

「遠州はまきた飛竜まつり」に参加して

管理課長 新谷

病院PR活動の一環として、平成20年度より当地域で毎年開催されている各種イベントに、白井副院長をリーダーに病院スタッフが参加してきましたが、今回の飛竜まつりには総勢39名(平成20年の初参加時は職員12名でした)が参加いたしました。

当日は曇りながら暖かい穏やかなまつり日和となり、10時00分に受付を開始し、総数205名の方に健康チェックを受けて頂きました。また、「スーパーボールすくい」や「バルンアート」にも延べ500人を超える方々にお立ち寄りいただきました。

最後に、当院のブースに立ち寄って頂いた皆様の笑顔や、バルンアートをプレゼントされ笑顔の子供たち、握力測定での盛り上がりなど、地域の皆様と共有できた楽しい時間を通じ、当院を良く知って頂き「安心して天竜病院に来院していただけるよう、地域の皆様との交流をより深めていきたい。」と感じた一日となりました。事を報告させていただきます。



して天竜病院に来院していただけるよう、地域の皆様との交流をより深めていきたい。」と感じた一日となりました。事を報告させていただきます。



天竜病院での診察場面をテーマにシリーズでクイズを出題していきます。空欄に入る答えを下の健康キーワードから選んでね!
※解答は欄外下をご覧ください。

減塩食のポイントは?

患者: 血圧が高いということで、減塩のお食事についてお話を聞かせてくださいと先生から言われました。

管理栄養士: 現在の日本人が摂っている塩分は1日 です。健康な人でも1日10g以下にしないとされています。高血圧の人は1日6g未満が理想です。人間が生きるために必要な塩分って1日 なんですよ!

患者: ヘー~そうなんだ!

管理栄養士: 高血圧の状態が長く続くと、心臓病や脳卒中の危険性が高くなってしまいます。突然命に関わる状況に陥ったり、その後障害が残ってしまうこともありますから、やはり予防が大切です。個人差はありますが、塩分を減らせば血圧は下がりますよ。

患者: そうですか。でも、減塩食って味が薄いから物足りないですよ。

管理栄養士: 今までの食生活をいきなり変えるのは難しいと思います。少しずつやりましょう。まず初めにできることとして、

- (1)食卓に塩、しょうゆ、ソースなどが置いてあれば片づけてみましょう。料理ができた時点でだいたい必要な味はついています。食べる前にまた足してしまっは減塩はできません。
- (2)味噌汁、スープは1日1回にしましょう。汁物を毎食食べていると塩分の取りすぎにつながります。だしを丁寧に取ると風味が増して味噌を減らせますよ。また、野菜で具たくさんにするとおつゆが少なくなります。
- (3)外食、加工品に注意しましょう。外食、市販のお惣菜などは味付けが濃いので、なるべく控えましょう。
- (4)きのこや海藻をたっぷり摂りましょう。体の余分な塩分を外に出すためには、 と をしっかり摂ることが大切です。そのためにはきのこ、海藻、いも類、果物もおすすめです。これらを積極的にメニューに入れましょう。

患者: 計量スプーンで調味料を量ったりしなきゃいけないかと思ったけど...

管理栄養士: いいえ、まずは今お話した事を普段のお食事で気を付けてみてください。

健康キーワード 食物繊維 カリウム 11~12g 1~2g

新しい病院で私達と看護をしませんか。

患者さんの目線にたった看護を一緒にしませんか。

お問い合わせ/電話:053-583-3111 看護部:内線5113 庶務係:内線5322